

報道関係各位

岩手県立大学 研究・地域連携本部

小学生に「起業」を疑似的に体験してもらう
「子ども起業体験ワークショップ in 岩手県立大学」を開催します

小学生（4～6年生）を対象に「起業」を疑似的に体験してもらうことで、経済活動の一連の流れを知るとともに、将来、職業を選ぶ際の選択の幅を広げてもらうことを目的として、「子ども起業体験ワークショップ」を開催します。地域の子どもたちに向けたアントレプレナーシップ（起業家精神）を育むことを目指す事業となりますので、取材のほどよろしくお願いいたします。

記

1 日時

令和7年2月24日（月・振休）9:45～18:00

2 場所

いわて県民情報交流センター「アイーナ」6F NPO活動交流センター

3 参加者

滝沢市および盛岡市の小学校の児童（4～6年生）定員25名

4 内容

児童が仮想の会社を設立して、商品企画から、事業計画作成、資金調達（借入）、商品製造、販売、決算までの一連の工程を体験する。

5 主催等

(1) 主催：岩手県立大学

(2) 共催：東北大学、NPO法人イノベブリッジたきざわ

(3) 後援：

滝沢市教育委員会、盛岡市教育委員会、滝沢市商工会、盛岡市商工会議所、
日本政策金融公庫、岩手銀行

(4) 事業運営：

一般社団法人 Impact Foundation Japan（INTILAQ 東北イノベーションセンター）
講師：佐々木大（同センター代表）

(5) 運営サポート：岩手銀行、日本政策金融公庫、岩手県立大学学生、

※本学生がサポートすることにより、事前に「起業」に到るプロセスへの深い理解を得ると共に、ワークショップ現場での対応を通じて起業家をサポートするメンター役の重要性に気付き、大学発スタートアップに不可欠な支援人材とのコミュニケーションを学ぶ機会とする

【問合せ先】岩手県立大学研究・地域連携本部 上野山 TEL：019-694-3330



「子ども起業体験ワークショップ in 岩手県立大学」について

1 目的

本事業は、小学生（4～6 年生）を対象に「起業」を擬似的に体験してもらうことで、経済活動の一連の流れを知るとともに、将来、職業を選ぶ際の選択の幅を広げてもらうことを目的とする。

また、この運営を本学生がサポートすることにより、事前に「起業」に到るプロセスへの深い理解を得ると共に、ワークショップ現場での対応を通じて起業家をサポートするメンター役の重要性に気付き、大学発スタートアップに不可欠な支援人材とのコミュニケーションを学ぶ機会とする。

2 主催等

- (1) 主催：岩手県立大学
- (2) 共催：東北大学、NPO 法人イノベブリッジたきざわ
- (3) 後援：滝沢市教育委員会、盛岡市教育委員会、滝沢市商工会、盛岡市商工会議所、日本政策金融公庫、岩手銀行
- (4) 事業運営：
一般社団法人 Impact Foundation Japan（INTILAQ 東北イノベーションセンター）
講師：佐々木大（同センター代表）
- (5) 運営サポート：岩手銀行、日本政策金融公庫、岩手県立大学学生

3 開催概要

- (1) 日時：令和 7 年 2 月 24 日（月・振休）9:45～18:00
- (2) 会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」6F NPO 活動交流センター
- (3) 参加者：滝沢市および盛岡市の小学校の児童（4～6 年生）定員 25 名
- (4) 参加費：無料
- (5) 内容：児童が仮想の会社を設立して、商品企画から、事業計画作成、資金調達(借入)、商品製造、販売、決算までの一連の工程を体験する。

4 タイムスケジュール（予定）

- 09 時 30 分～ 開場
- 09 時 45 分～10 時 15 分 会社づくりの説明と役職の説明
- 10 時 15 分～11 時 00 分 会社をつくる（会社の条件、会社名の決定）、会社名の発表
- 11 時 00 分～12 時 00 分 商品デザインを考える
- 12 時 00 分～13 時 00 分 ランチ休憩
- 13 時 00 分～14 時 00 分 事業計画書作成、金融機関へ融資のお願い
- 14 時 00 分～15 時 30 分 仕入れ、商品作成、ポスター作成、CM 立案
- 15 時 30 分～15 時 50 分 お店づくり

15 時 50 分～16 時 10 分 各社 CM タイム
16 時 20 分～16 時 40 分 販売タイム
16 時 40 分～17 時 10 分 決算・金融機関への返済
17 時 10 分～18 時 00 分 当日の振り返り
18 時 00 分 プログラム終了

6 その他

- ・本事業は、本学も参画している「みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム」(MASP) が実施する JST「大学発新産業創出プログラム(START) 大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成事業」EDGE-PRIME initiative(EPI)の一環として実施。

(参考)

- ・みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム (MASP)
<https://michinoku-academia-startup.jp>
- ・JST「大学発新産業創出プログラム(START) 大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成事業」
<https://www.jst.go.jp/start/su-ecosys/project2022.html>
- ・令和 5 年度は、弘前大学、秋田大学で実施。令和 6 年度は、本学と福島大学(3 月)に実施予定。

子ども 起業体験

Self Wing
method

ワーク ショップ

in 岩手県立大学

2025年

2/24

月・祝

開場 9:30~

9:45~18:00

事前予約制

参加費無料・保護者見学OK!

君のアイデアで
はじめての
会社づくり!

ワークショップ 一日の流れ

1. 会社をつくってみよう!
2. 商品を企画してみよう!
3. 事業計画書をつくってみよう!
4. お金を借りてみよう!
5. 仕入れをしてみよう!
6. 商品をつくってみよう!
7. 商品の宣伝をしてみよう!
8. 販売してみよう!
9. 売上と利益を計算してみよう!

「経営者になって、自分のお店を作ってみよう!」
友だち4~5人でチームを組んで、オリジナル商品
を企画・販売する会社を作ります。

本物の銀行員さんからお金を借りる交渉をし
たり、商品を作って販売したり。利益が出るかどう
かまで、会社の経営者になった気分を楽しく体験で
きます!

岩手県立大学のお兄さん・お姉さんがやさしくサ
ポートするので安心です。みんなのアイデアで、夢
のお店を作ろう!

講師: INTILAQ東北イノベーションセンター センター長 佐々木 大氏

対象 小学生 4年生~6年生

定員 25名 ※申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

会場 岩手県民情報交流センター アイーナ6階 岩手県NPO活動交流センター
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

申込方法 以下のリンクまたは、QRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/z8wb8ZifoSNy4g7v9>

※ご入力いただきました個人情報は適切に管理し、本ワークショップ運営
に関する目的にのみ使用させていただきます。

申込締切 2025年2月9日(日)



\POINT 1 /

会社経営に挑戦!

経営者になって、商品企画から
販売、決算まで体験! お金の流
れや仕事の仕組みを学ぼう!



\POINT 2 /

チームで協力!

仲間と力を合わせ、目標達成!
コミュニケーション能力を高
め、社会性を身につけよう!



\POINT 3 /

未来を広げよう!

起業体験を通して、働き方や
社会の仕組みを学び、将来の
可能性を広げよう!

主催



地域に 未来に 多様なアートを

岩手県立大学

Iwate Prefectural University

お問合せ

019-694-3330

chiren@ml.iwate-pu.ac.jp

担当: 岩手県立大学 研究・地域連携室

共催

東北大学、NPO法人イノベブリッジたきざわ

後援

滝沢市教育委員会、盛岡市教育委員会、滝沢市商工会、
盛岡市商工会議所、日本政策金融公庫、岩手銀行

運営

一般社団法人 IMPACT Foundation Japan
(INTILAQ 東北イノベーションセンター)



MICHINOKU ACADEMIA
STARTUP PLATFORM

みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム
(東北大学主幹)

カリキュラム提供:
株式会社 セルフウイング